

四塚を背景にした我が母校



第 44 号

「さらなる 発展と躍進を」



同窓会長
川島 照亮

暑さ厳しき折、会員の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

私は昨年夏の同窓会総会におきまして、第9代会長として推薦、承認をいただきました。3万人を越える同窓会員の会長として、同窓会の目指す「会員相互の親睦」「母校発展への寄与」を考えました時、その責務の大きさを改めて認識し、身の引き締まる思いでございます。皆様のさらなる御指導と御鞭撻をお願い申し上げます。伊豆善也前会長には幅広い知識と人望で長年に渡り御尽力いただき、誠に有り難うございました。伊豆会長は我が母校にも大きく貢献されたことは言うまでもありません。改めて感謝申し上げます。私も新役員と共に諸先輩の築いて来られた伝統を踏襲しつつ、皆様のお力をお借りし、会の発展に微力ながら力を尽くしたいと思っております。総会でも所信の一端を述べさせていただきましたが、今まさに社会は物事が地球規模で進んでおります。同窓会におきましてもこの変化への感度を高め、これ

からの社会ニーズに対し新たな発想を持って、同窓会は「何ができるか」常にゼロスタート精神でチャレンジし、自ら意識改革に取り組まなければならぬと思います。会員の構成も宗中・宗女から高校卒業生主体へと変わってきました。そして4年後の平成30年には「創立百年」という大きな節目を迎えます。新役員と共に今まで以上に若い同窓生にも参加してもらえよう企画運営を図っていきたくも思っています。

さて皆様も新聞報道等でご存知のように、母校は平成27年度から中高一貫校として歴史的第一步を踏み出すこととなりました。中高6年間の教育活動とおし、グローバル社会を生き抜いていけるような明るく元気でたくましい、国際感覚を身に付けた次代を担う生徒が、この宗像の地から育つてくれることを楽しみにしております。私は常々「宗像のアイデンティティは教育にあり」と思っております。その先頭に我が母校「宗像高校」が立たねばなりません。教育とはその時の収穫を期待するものではなく、将来に向かって種をまく作業の場です。そのためにも多くの年代の皆様に参加により同窓会を盛り立て、後輩諸君を支えて頂くことを切にお願い申し上げます。中高一貫校・創立百周年、それぞれ大きな節目を迎えることとなります。これからその記念事業として様々な事業や行事が企画されます。これらはいずれも宗像高校の魅力あるキャンパスを目指す事業です。同窓会の皆様の物心両面での御協力が不可欠です。会員の皆様には今後とも一層の温かい御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、東京・関西・北九州・福岡・宗像市役所の各支部におかれましても役員の方を中心、それぞれに工夫を凝らした同窓会活動をしていただき心から感謝申し上げます。母校の発展と後輩の活躍を期待し、皆様のますますの御活躍、御健勝を祈念して会長の挨拶とさせていただきます。

会長退任の挨拶



前同窓会長
伊豆 善也

同窓会会員の皆様におかれましては、益々のご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。平成25年7月の総会で同窓会会長を退任いたしました。田中駒雄会長の後を引き継ぎ19年間、同窓会長を務めさせていただきました。私がお前職を継続できたのは、偏に同窓会の皆様方のご協力・ご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

顧みますと、一番の思い出は平成15年10月に新校舎竣工式を挙行し、宗像高校の新たな歴史が始まったことである。そしていよいよ平成27年度からは中高一貫校として、また新たな一歩を踏み出すこととなりました。中高6年間の教育活動をおして、次世代を担う国際感覚を身に付けた生徒が、育つてくれることを大いに期待しております。

また、年に一度の同窓会総会、東京・関西・北九州・福岡の支部総会への出席など、各支部の会長をはじめ同窓会の皆様方には大変お世話になりました。私にとりまして沢山の同窓生との出会いは、大変楽しい思い出として心に深く残っております。厚くお礼申し上げます。

新会長の川島同窓会長は、長年副会長として同窓会の運営に携わってこられました素晴らしい新会長です。今後、新会長への会員皆様方のご協力を切にお願申し上げます。

最後に申し上げますが、母校宗像高等学校の発展、そして同窓会会員皆様方のご健勝を祈念申し上げます。退任の挨拶とします。

同窓会新体制について

名誉会長	伊豆 善也 (中学24回卒)
顧問	麻生 和正 (中学24回卒)
顧問	吉田 晃 (高校2回卒)
顧問	真武 邦彦 (高校7回卒)
顧問	竹井 淳 (高校12回卒)
本部役員	
会長	川島 照亮 (高校3回卒)
副会長	近藤 清志 (高校6回卒)
副会長	占部眞砂子 (高校6回卒)
副会長	立部 順子 (高校13回卒)
副会長	小室 宏孝 (高校15回卒)
副会長	江口 友弘 (高校18回卒)
副会長	花田 常樹 (中学23回卒)
監査委員	若松美和子 (併中1回卒)
書記長	大原 治彦 (高校26回卒)
書記	遠藤 精近 (高校28回卒)
書記	矢野 公樹 (高校32回卒)
会 計	鷹取 知子 (高校43回卒)
事務局	石松 民三 (高校22回卒)

着任挨拶



校長 橋本 浩 (高校27回卒)

初夏の候、同窓会会員の皆様方には、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私ごと、本年四月の人事異動で、梅田保人前校長の後任として赴任いたしました高校27回卒の橋本と申します。本校には、平成17年から4年間教頭として勤務、以来5年ぶりの赴任となります。よろしく願っています。

本校では現在、「明るく元気でたくましく、自ら励み、社会を力強く生き抜く宗高生」を教育目標として掲げ、日夜その実現に向け教育活動を展開してまいります。おかげをもちまして、生徒たちは勉学に、部活動に、学校行事にと、めざましい活躍をいたしております。

また、今年本校にとりまして新たな歴史の第一歩、中高一貫教育校設立が正式に決定され、現在校内に置かれた準備室を中心に、来年4月に中学1年生80名を迎える準備を学校あげて行っているところです。やがて、校訓「質実剛健」「自強不息」の精神を身につけた中学生たちが宗高に進み、母校に一層の飛躍に向けた力を与えてくれるものと確信しています。さらに、創立96年目の本校は、100周年という大きな節目に向けて歩んでいます。

私は、こうした大きな節目に卒業生の一人として、そして校長として立ち会えたことをこの上ない喜びと誇りに感じ、生徒職員とともに微力ながら持てる力を最大限に発揮してまいり、覚悟を新たにしているところです。

同窓の皆様方には、引き続き本校に對しましてご支援くださいますようお願いいたしますとともに、各位のご隆盛並びに同窓会の益々の発展を心から祈念し、着任の挨拶といたします。

平成二十六年度 人事異動

- 〔返任者〕 教諭 花田 豊昭 (理科) 先生
- 〔転出者〕 管理職 梅田 保人 校長
- スポンサー情報センター (所長) 管理職 立光 敏弘 教頭
- 筑紫丘高 (副校長) へ 主幹教諭 峯 康之 (数学) 先生
- 折尾高校へ 教諭 川崎 卓治 (国語) 先生
- 新宮高校へ 教諭 安部 和彦 (数学) 先生
- 北筑高校へ 教諭 本木 博基 (保健) 先生
- 八幡高校へ 教諭 中村 英行 (保健) 先生
- 筑紫高校へ
- 〔返任者〕 非常勤講師 対馬 仁志 (理科) 先生
- 三田 風馬 (家庭) 先生
- 〔転入者〕 管理職 橋本 浩 校長
- 教育センターより 管理職 山本 博康 教頭
- 企画調整課より 管理職 野本 俊彦 教頭 (準備室)
- 昇任 教諭 木下 智子 (国語) 先生
- 新規採用 教諭 藤井 康弘 (地歴) 先生
- 再任用(新規) 教諭 加来 玲聡 (数学) 先生
- 遠賀高校より 教諭 品川 高翔 (数学) 先生
- 新規採用 教諭 花田 豊昭 (理科) 先生
- 再任用(新規) 教諭 藤 義勝 (保健) 先生
- 光陵高校より 教諭 今村 洋平 (保健) 先生
- 嘉穂高校より 教諭 板崎 真一 (準備室) 先生
- 広大附属中より 教諭 土器 恵理 (準備室) 先生
- 新宮中より 事務 田中 恵明 事務次長
- 水産高校より 非常勤講師 荒木 季彰 (家庭) 先生
- 新規採用

平成25年度 部活動結果

〔全国大会出場〕

電気物理部

「ロボカップジャパンオープン2013 東京大会」

5/4~6 東京都

・サッカーバジジョンB部門 (男子6名)

・サッカーAオープン (男子3名)

「第37回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門」

8/2~4 長崎県

・奨励賞「落下するバネの力学的研究」

「ロボカップジュニア日本大会2014」

3/21~23 埼玉県

・サッカーバジジョンBオープン部門 (男子4名) 3位

・サッカーバジジョンBライトウエイト部門 (男子3名、女子1名)

陸上競技部

「秩父宮賜杯第66回全国高等学校 陸上競技対抗選手権大会」

7/30~8/3 大分県

・5000m競歩 (女子1名)

総合運動文化部

「国民体育大会」

10/3~ 東京都

・馬術競技 (女子1名)

〔九州大会出場〕

陸上競技部

「第68回九州陸上競技選手権大会」

8/23~25 長崎県



平成25年度大学等合格者数一覧

国立大			合計	現役	過年
埼玉大	学学	1			1
東京大	学学	1	1		
大阪大	学学	2		1	
大阪大	学学	1	1		
神戸大	学学	1	1		
広島大	学学	2	2		
山口大	学学	1	1		3
徳島大	学学	1	1		
九州大	学学	20	18		2
福岡大	学学	19	12		7
福岡大	学学	21	14		7
佐賀大	学学	19	16		3
熊本大	学学	13	11		2
大分大	学学	9	6		3
長崎大	学学	14	7		7
鹿儿岛大	学学	9	5		4
琉球大	学学	2	2		
国立大	学学	148	108		40

公立大			合計	現役	過年
首都大	学学	1			1
大阪府立大	学学	1			1
広島市立大	学学	1			1
下関市立大	学学	3	2		1
北九州市立大	学学	27	24		3
福岡県立大	学学	1	1		
福岡県立大	学学	2	2		
福岡県立大	学学	8	8		
長崎県立大	学学	4	4		
熊本県立大	学学	2	2		
宮崎県立大	学学	2	2		
宮崎県立大	学学	2	2		
公立大	学学	54	47		7
公立大	学学	202	155		47

私立大			合計	現役	過年
青芝山浦学工院薬大	学学	3			3
成蹊大	学学	3			3
専修大	学学	1			1
東海大	学学	2	2		
東海大	学学	2	1		1
東京音大	学学	1	1		
東京工科大	学学	1			1
東京電科大	学学	1			1
東法大	学学	2	2		
東法大	学学	2	2		
武蔵野大	学学	1			1
武蔵野大	学学	2			2
明治学大	学学	1	1		
立教大	学学	1			1
立教大	学学	2			2
立教大	学学	2			2
京都産業大	学学	3			3
京都産業大	学学	1	1		
同志社大	学学	5	2		3
同志社大	学学	23	6		17
関西大	学学	4			4
関西大	学学	1			1
近畿大	学学	5	2		3
西学院大	学学	8			8
神戸学大	学学	1			1
野山医大	学学	1	1		
高川山医大	学学	1	1		
岡山山医大	学学	1			1

私立大			合計	現役	過年
広島国際大	学学	2	1		1
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	13	9		4
九州共立大	学学	11	2		9
九州共立大	学学	3			3
九州共立大	学学	13	9		4
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	4	3		1
九州共立大	学学	70	48		22
九州共立大	学学	1			1
九州共立大	学学	20	15		5
九州共立大	学学	21	14		7
九州共立大	学学	1			1
九州共立大	学学	1			1
九州共立大	学学	2			2
九州共立大	学学	10	1		9
九州共立大	学学	83	33		50
九州共立大	学学	6	4		2
九州共立大	学学	5	2		3
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	1	1		
九州共立大	学学	1			1
九州共立大	学学	5	1		4
九州共立大	学学	357	165		192

短大			合計	現役	過年
九州女子短大	学学	3	3		
香蘭女子短大	学学	2	2		
中村学園短大	学学	1	1		
東筑紫短大	学学	1	1		
福岡女子学院短大	学学	1	1		
福岡女子短大	学学	4	4		
短大	学学	12	12		

専門・各種・その他			合計	現役	過年
ECOコミュニケーション	学学	1	1		
九州職能大	学学	1			1
公務員ビジネス専門	学学	1	1		
宗像看護専門大	学学	1			1
大原公務員専門	学学	1	1		
中村調理製菓専門	学学	1	1		
福岡ベルエポック美容専門	学学	1	1		
福岡リハビリテーション専門	学学	1	1		
福岡医療専門	学学	1	1		
福岡教員養成所	学学	1	1		
福岡歯科衛生専門	学学	1	1		
福岡水巻看護助産学	学学	1	1		
福岡和白リハビリテーション専門	学学	1	1		
麻生外語観光&製菓専門	学学	1	1		
麻生公務員専門	学学	1	1		
カレッジオブビジネス	学学	1	1		
海上保安学	学学	1	1		
水産大	学学	1			1
防衛大	学学	3			3
福岡県警察官B	学学	1	1		
福岡県中央信用組	学学	1	1		
合	学学	23	17		6

- 〔原大会出場〕**
- 男子バレーボール部
 - 男子バスケットボール部
 - 女子バスケットボール部
 - 男子ハンドボール部
 - ラグビー部
 - 卓球部
 - ソフトテニス部
- 〔総合運動文化部(馬術競技)〕**
- 九州ブロック国民体育大会
 - 7/20、21 福岡県
 - 馬術競技(女子1名)
- 電氣物理部**
- 九州高等学校生徒理科研究発表大会
 - 2/8 鹿児島県
 - 男子7名
- 〔ロボカップジュニア日本大会2014〕**
- 1/19 福岡県
 - サッカーバージョンBオープン部門
 - (男子4名) 1位
 - サッカーバージョンBライトウエイト部門
 - (男子3名、女子1名) 1位
- 〔北部九州大会〕**
- 6/13、16 福岡県
 - 5000m競歩 女子1名
 - 7種競技 女子1名
 - 3000mSC 男子1名
- 〔全九州高等学校新人陸上競技大会〕**
- 10/11、13 佐賀県
 - 3000mSC 男子1名



平成26年度年間行事予定

4月

- 7日 一学期始業式・着任式
- 8日 入学式
- 9日 離任任式



5月

- 2日 開校記念講演会・PTA総会
- 9日 身体測定・新体力測定
- 16日～ 中間考査
- 30・31日 文化祭



6月

- 11日～自助と共助を学ぶ宿泊体験 (1年)
- 26日～期末考査

平成26年度 開校記念講演
 講師 白木邦明氏 (高校16回)
 演題 「私のあゆんだ道～国際宇宙ステーション
 完成までの道のり～」

7月

- 9・10・11日 クラスマッチ (1年・2年・3年)
- 13日 中高一貫学校説明会
- 14日～ 三者面談
- 18日 一学期終業式
- 23日～ 宿泊学習会

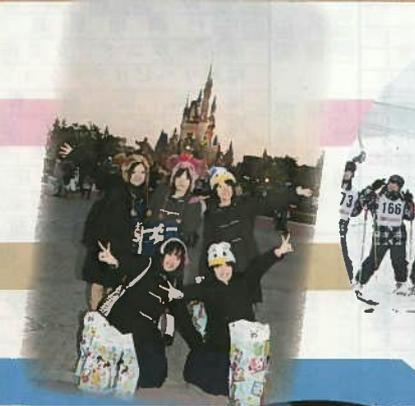


8月

- 21日 二学期始業式

9月

- 6日 体育祭
- 13日 中学生体験入学



10月

- 1日～中間考査
- 13日 中学募集要項説明会

11月

- 20日～期末考査



12月

- 8日～三者面談
- 12日 二学期終業式

1月

- 7日 三学期始業式
- 19日～修学旅行 (2年)
- 22日 百人一首大会 (1年)
- 27日～耐寒訓練 (1年)
- 31日 耐寒登山 (1年)



2月

- 12日～学年末考査

3月

- 1日 第66回卒業式
- 12・13日 クラスマッチ
- 19日 三学期終業式

各回だより



- 宗中第22回、宗女第17回
- 宗高第2回、宗高第3回
- 宗高第4回、宗高第5回
- 宗高第10回
- 宗高第10回関東地区
- 宗高第12回、宗高第14回
- 宗高第16回、宗高第24回
- 宗高第31回

宗中22回生

激動の昭和20年春卒業の私達22回生は、地域世話係の計画で母校の地元宗像で同窓会を開催して旧交を温めて来ています。ここ数年は牟田尻の和風レストラン末広で「玄海ぶく」賞味で実施してきました。今年も2月25日実施の予定でしたが座元の安部君の他界の知らせに驚きましたが当店の配慮で実施でき感謝しました。参加者は13名で昨年と数名の入れ替わりでした。今年は今全員椅子席を準備して頂き、安部君の遺影同席の会になり、恩師・同級生の物故者追悼・記念撮影と進行し「ヒデ酒」の献盃で会食・懇談へと賑やかに進行していききました。

各自の近況報告や社会情報を語り、欠席者からの返信はがきの回覧等話は尽きません。母校の宗像高校が中高一貫校になると中学生の呼び名は、我々と同じく宗中生と呼ぶかとか、母校の将来的な発展を願って止まない声も聞かれました。

食も進み、話も尽きませんが、今回にこやかに参加して頂いた中西医師より80歳後半に進む者の体調管理の大切さと、心構えを語って頂きました。歓談は尽きませんが、世話人代表より来年度も今頃同じように同窓会実施予定で参加を約束して閉会しました。



宗女17回

今年一月に「毎年楽しみにしている同窓会ですが、今回を持って終わりにさせていただきます。八十才を超えて当番が負担になって来ましたので。」という書状を全員に送りました。

二月三日東郷橋「びびき」に集まったのは二十六名、前回よりも八名プラスです。真冬なのに風穏やかで暖かくよい日に恵まれました。

「。」と書いても一言二言で忍ぢ女学生時代の笑顔がはじけます。しかし、数年前から悲しい知らせが届くようになりました。黙禱を捧げて寂しい中にも在りし日を懐かしく偲びました。一方、ひざ痛や腰の骨折とかで悩んでいた方が入院や手術のおかげで治ったと聞くとかが事のように安心します、ほかにも同窓会当日の朝、発病即入院した方が数年後に元気な姿で出席されたことや才能ある方が句集や歌集や写真集を出版されるなど嬉しいことや誇らしいこといろいろありました。

会えば思い出話が入ります。

昭和二十二年四年生の時には、戦時中断されたままの修学旅行が復活。四国に行けたこと、バザーや文化祭を開いたこと(今では当たり前ですが)劇団「前進座」が学校に来て「ベニスの商人」を観て興奮したこと、防空壕作りや勤労奉仕のためあまり勉強しなかったことなど。もつと話したいけれど約束の時間になりました。名残を惜しみつつ「元気が出た。体大切にしようね。又会おうね。」と言って別れました。

これをお読み下さった同級生の皆さま、今後は最寄りもよりで友情の輪を続けて下さいますようお願いいたします。また体が不具合の方たちどうかご自愛下さい。快方のお便りを心からお待ちしております。

(当番 日の里、南郷、東郷、尾園)



宗高2回

四月十九日に、鐘崎のひびきで、恒例の二十年会同窓会(昭和二十年に宗中・宗女に入学した併中一回生と高校二回生)を開催しました。

同窓会名簿によると、卒業生は四七六人、物故者は一一三人となっているが住所未確認者が九四人なので、実際の物故者は三割くらいになると思われます。

八十才をこすと、止むを得ぬ事ながら体調不良の人が増え、今回の出席は三十八人となったが、ともかく集まれる事を喜びあい近況を語り往時をなつかしみました。

予定の三時間はあっという間に過ぎ、時間の許す人は五階に移って二次会、再会を約束してお開きとなりました。
(世話人一同)



宗高3回

宗高3回生45回目の同窓会を、3月8日(土)福岡市のホテル日航福岡で開催しました。

出席者は男性31名、女性20名の合わせて51名でした。

当日の気温は低めながらも「おだやかな早春の一日」でした。年齢も80歳を越えるとアルコール類の飲み振りはおとろえたものの、話は絶好調で2時間が短く感じられました。

出席者の減少は年齢的に仕方がないところですが、同窓生で一回もあるいは永く出席していない同窓生の皆さん!来年の46回目の同窓会には是非ご出席ください。

この同窓会報を通じてもおねがいします。

(幹事 野村・記)

同窓会は楽しいものですよ!



宗高4回

傘壽を迎える第四回生の同窓会は、四月二十三日(水)に割烹旅館「華杏弥太郎」で開催しました。参加者は昨年より少なく四一名でした。男性がやや増えていて、男性の平均寿命を超えんとする年齢でありながら、元氣いっぱい、会を盛り上げて開催することが出来ました。

記念撮影の後に、新しく悲報の届



いた数名の物故者に対して黙禱を捧げました。そして傘壽になることを祝して、松尾政信さん、増田清美さんと中村辰徳さんの三人で民謡が披露された後で、乾杯をして宴会が始まりました。大きな窓が開放されて玄界灘を一望することができ、雄大な気分の中で歓談が始まりました。昔椅子を並べた仲間はすぐに六十数年前の生徒に戻り打ち解けあつて、賑やかな会合となりました。さらに壇上では余興のトップとして折目幹男さんによる年季の入った「安来節」が披露されて拍手喝采でした。それに続けとばかりに多数の芸達者が、カラオケ等を我先に占有して、会場の雰囲気盛り上げ楽しい同窓会を過ごすことが出来ました。予定はあつたという間に経過してしまいました。会の最後には、松尾政信さんの指揮の下に全員で校歌を斉唱し、メロディが前期の三人で謡われました。閉会は齋藤玲子さんの音頭で万歳三唱をして締めくくりました。

来年以降の、できうる限り実施することを参加者全員で確認し合つて、心残りの同窓会場を後にしました。
(文責 片山雄一)

宗高5回

今年も、恒例の同窓会懇親会(十三回)を十月二十六日(土)国民宿舎「ひびき」で開催し、五十七名の元氣な顔が参集し、例年通りの参加者となり一安心。とは言え、少しずつ鬼籍に入る人が増えている事も確かです。自然の理なので致し方ありませんが、寂しい限り。本会は、会員が八十歳に到達する十五回を最終回とすることで参加者のご了解を頂いております。

懇親会は、最初に記念撮影、永嶋の司会で開会、最初に世話人代表の挨拶、続いて、物故者追悼黙禱、校歌斉唱、いつもの事ながら青春の頃が思い出され、目頭が熱くなりました。初回から十三回皆勤された方十五人を代表して中野雅泉さんの音頭で乾杯、祝宴に入りました。深田寿巳枝さんが、今年も日本舞踊で花を添えてくれました。宴席は椅子席としてゆったりと歓談できるようにして好評。今後もこの方式と致します。宴が進むにつれて、年を忘れ杯を重ね、雰囲気どんどん盛り上がっていききました。新曲の「カラオケ」で若さを、はたまた懐かしのメロディーで喉自慢。方や青春時代の話題に花を咲かせる人々。この先、周りの人々に極力迷惑を掛けない生き方を語り合う人の輪。楽しい時間は、あつという間に過ぎました。皆勤の占部利男さんの音頭で万歳を三唱して一次会を閉めま

した。続いて、2次会の席、此もまた、楽しい、楽しい思い出の時を刻み、来年も元氣な顔を揃えようと誓い合つて、お開き。

追記、平成二十五年一月二十五日、会計報告と反省会を、幹事、世話人で開催、相談の結果、少しでも多くの方に参加して頂きたく、平成二十六年も、十月十八日(土)に同窓会を開催することに致しました。改めて別途ご案内を致しますが、今からそれぞれご予定に入れておかれませうよろしくお願い致します。



宗高10回

二〇一三年五月十二日に関東地区の真武順造さんの帰省に会わせて、水上・藤崎・大場・田中の四名で呼びかけてミニ同窓会を東郷の「史」で行いました。何十年ぶりの方もあり藤崎さんが名札まで用意してください、自己紹介から始めて少しずつ高校時代の思い出が甦ってきて話が弾みました。吉武勝さんが作成された高二のクラス写真が大いに約立ちました。

七月二十八日の同窓会総会は、グローバルアリーナの体育館で行われ、十名の参加でした。懇親会后、十名の参加者だけでグローバルアリーナの「グリーングラス」で茶話会をして解散しました。会場が遠方になったのと幹事の都合で今回から二次会は取り止めました。

秋の旅行は、十月二十一日(月)〜二十二日(火)に宮崎日南方面へ行きました。今年は、五月のミニ同窓会から参加を呼びかけたので二十七名の方が参加されました。バ

スは四十人乗りの中型バスを貸し切りましたのでゆっくりと座ることが

できました。関東地区の塩川悠二さんが届けて下さった煎餅や安部秀男さんが釣られた小アジの空揚げ、安部紀久代さん手製の肥前漬など、賑やかに美味しくいただきましたながら四時間のバスの旅を楽しみました。途中の霧島サービスエリアのレストランで、宮崎名物の冷や汁定食やチキン南蛮定食や黒豚ソースカツ丼など思いの品を注文してすっかりと腹枵えをして餂肥へと向かいました。

七月二十八日の同窓会総会は、グローバルアリーナの体育館で行われ、十名の参加でした。懇親会后、十名の参加者だけでグローバルアリーナの「グリーングラス」で茶話会をして解散しました。会場が遠方になったのと幹事の都合で今回から二次会は取り止めました。

秋の旅行は、十月二十一日(月)〜二十二日(火)に宮崎日南方面へ行きました。今年は、五月のミニ同窓会から参加を呼びかけたので二十七名の方が参加されました。バ



宗高10回関東地区

宗高10回生関東地区同窓会は、平成25年5月15日、龍天門(東京恵比寿ウエスティンホテル東京内)で行いました。出席者は福岡から参加の藤崎さん、渡辺さん、日野さんを含め24名です。昨年亡くなった岡村さんのご主人に黙祷した後、日頃食べ慣れた中華より薄味で食材を生かした、とにかくうまい広東料理を大いに食べました。会場は広くて隣のテーブルにも動き易く、一年ぶりや久しぶりの方と楽しく話されたようです。

食事しながらの話題は、趣味、ボランティア、家族、可愛い孫、同期での次の遊びの計画等いろいろでした。ほとんど毎日スポーツをしている人、地域社会に役立つことをしている人、まだ現役で頑張っている人を含め、それぞれの人生を楽しんでおられるようです。いつの間にか72歳になり、前期高齢者の卒業が近づき、体調不良で不参加の方もあり、一番の関心事は家族を含めての健康でした。食後は、ロビーまたおしゃべりし、来年もまた元気で会うことを約束

して解散しました。余談ですが、ロビーでのコーヒー代1350円を350円と聞き違え、350円を集金しました。今は350円でコーヒー付きモーニングサービスがあるので、頭が1000円引きに自動修正しました。事前に幹事さんから、龍天門の飲み物は非常に高い(余り飲まれると赤字になる)と聞いていたのでアルコールは控えめにしましたが、ロビーも高いことを忘れていました。



なの酒量の衰えにびっくりさせられ
ました。
者について幹事も分りかねました。
今後とも、皆様ご存知の方の異動や
物故がありましたら、同窓会事務局
の方へ連絡してくださるようお願い
いたします。

二日目は、日南海岸フェニックス
道路を走り、太平洋を眺めながら堀
切峠の道の駅「フェニックス」で散
策や買い物をしました。昼食は、「港
あおしま」で伊勢えび定食を美味し
くいただきました。帰途、生
駒高原に立ち寄りしましたが、
目当てのコスモスはすっかり
散っていて残念でした。高原
のさわやかな風が気持ち良
かったです。すぐ近くにリン
ゴ園があり、新鮮なもぎたて
のリンゴを手に入れた人もい
ました。

若宮インターで下りて、「花
遊」で夕食を取り、来年の再
会を期して別れました。

二〇一四年は、十月二十日
(月)〜二十一日(火)の予定
です。皆様の参加を心よりお
待ちしています。

同窓会名簿の改訂が行われ
ましたが、住所不明者、物故



宗高12回

2月2日(日)、昭和36年卒業生の
平成25年度同窓会を、吉塚駅近くの
「博多サンヒルズホテル」において、
開催しました。

当日は2月とは思えないほどの暖
かさで、恩師の高田恒太郎先生もお
元気に出席され、総勢49名(男性36名、
女性13名)の参加となりました。

会は、梶谷明彦副幹事長の司会進
行で始まり、まず病気で亡くなられ

計帳簿の保存」について規約の改正
が報告され、意義なく承認されまし
た。

写真撮影の後、山本直俊君の司会
で懇親会に移りました。高田先生の
来賓挨拶に続き、遠方(横浜市、川
西市、広島市、光市等)からの出席
者の中で、京都の宇治市から参加し
た花田博幸君の音頭で宴会となりま
した。アルコールが入ると、旧交を

温め合いながらお互いの元気を確か
める場面や若い頃と違って古希を過
ぎた体の変調が話題になっていまし
た。クラス別自己紹介では、各自の
近況の報告があり、愉快で楽しい話
の他に、つらい話もあり、それぞれの
人生を元気に頑張っている様子が感
じられました。

最後に、校歌を斉唱し、次期幹事
長の梶谷君の発生に続いて万歳を三
唱して、散会となりました。

(25年度幹事長 梅田哲弘)

平成24
年度会
計報告、
同会計
監査報
告、及
び「会



宗高14回

去る平成二十六年三月七日、昭和三十三年三月卒業の面々で、博多駅筑紫口博多都ホテルに於いて「古希記念同窓会」が開催されました。五十歳代は四年に一度、六十歳代は二年に一度の割合で開催されてきました。他の卒業年度の同窓生と比較してもかなり多くの回数、同窓会を開催してきましたが、遂に、古希の同窓会と相成り各自深い思いを持って会に臨みました。卒業後五十二年を経てそれぞれの変化は色々ですが、内容については言わぬが花というところです。

会はずまず世話役の挨拶に始まり、続いて大川雄二君の世話で大鼓グループの演奏が行われ会を大いに盛り上げました。その後歓談に移りそれぞれのテーブルが賑わいました。二年に一度とはいえ初めて出席した同窓生もいて旧交を暖める絶好の機会になりました。歓談が一段落したところでアトラクションの始まりです。準備段階で「BーN GO」の声もありましたが時間の関係で無理だろうということだったので「福引き抽選会」になりました。そこで商品が問題になるわけですが、夢をでっかくもとうとい

うことでグリーンジャンボの宝くじを商品にしようということになりました。ただ特等は博多都ホテルの食事つき宿泊券ということで、どちらの夢が大きいかは人それぞれでした。会はこのような流れで終わりを迎えたわけですが、最後に宗高校歌を合唱して二年後の再会を期して散会となりました。



宗高16回

平成二十五年十一月六日、福岡市吉塚のサンヒルズホテルに於いて四年ぶりの同窓会を開催しました。来年は卒業して五十年の節目を迎え高齢者と呼ばれる年齢になりましたが、出席の七十五人皆顔を合わせた途端に笑顔と完成で気持ちは重大にもどったようでした。席はクラスごとに配置されていたので話もはずみ、又歳を重ねてくると昨日のことは忘れても昔のことはよく覚えているものです。話は尽きないままに予定の二時間が経過しました。

宴会の進行司会は米川さんをお願いして会をスムーズに進めていただきました。余興では狭い舞台での社交ダンスや日舞、詩吟をバックに空手などを披露して頂き楽しいひとときを過ごしました。健康に過ごすためには声を出し身体を動かすことがいちばん。真面目に老後を考える時期になったようです。ホテルのお料理も試食検討したおかげでとっても好評でした。最後に



平成25年11月6日(水) 博多サンヒルズホテル

校歌を合唱し再会を誓い合っただけの閉会となりました。 今回の開催にあたっては半年前から近住の同窓生で計画準備にかりましたが連絡の取れない方もあり時の経過を感じました。 次回は古希の同窓会になりそうです。



宗高24回

還暦同窓会を前にして

宗高二十四回生有志は、時折一泊旅行を実行している。今回は、軍艦島や教会を観光のメインにすえ、長崎市を旅行先に選んだ。

二十名の同窓生が集まってくれた。

これまでの旅の行程は、旅行会社に勤務していた同窓生の、一君が企画してくれていたが、不慮の事故により亡くなるという悲しい出来事があった。

しかし、いつまでも旅行は続けようという彼との約束もあり、宗高同窓会館にて計画を練り、十一月二十三日に一泊二日の旅に出発した。天候にも恵まれ、長崎市内観光、そして軍艦島にも上陸できた。日本のエネルギー需要の一翼を担った当時の歴史や文化を目の当たりにすることができ貴重な体験となった。

旅行先では、長崎に住んでいる同窓生も呼び出し、久々の再会に大いにみんなの話も盛り上がった。

この旅行に参加しているメンバーの多くがクラス幹事を兼ねており、今年度、還暦を迎える年に当たり、秋には、学年全体の同窓会(還暦同窓会)を開催する計画について話し合った。

また、不慮の事故で亡くなった同



窓生が、以前から言っていた東京での学年同窓会(関東在住の同窓生が福岡で開催する学年同窓会に出席しにくい面が多々あるので、一度高校時代の修学旅行を思い出して、東京で学年同窓会を開催しようとする計画)を実現するためにも、今年の還暦同窓会は、大いに同窓生に呼びかけ、盛会に開催できたらと考えている。
(昭和四十八年三月卒業 学年幹事一同)

宗高31回

お世話になった先生方や33年ぶりの同窓生も再会を喜ぶ

第2回の「宗像高等学校 昭和55年度卒業生同窓会」が、平成25年9



月22日(日)に開催され、会場の玄海ロイヤルホテル(宗像市田野)には、恩師4名様を含む計116名の懐かしい顔ぶれが集った。

第1回の同窓会(平成23年)終了時、

『次回の開催は5年後を目途に』と発表したもの、その後、多くの参加者から「5年も待てない」「もっと早く開催しよう」といった意見が相次いで寄せられたのを受け、前回の代表世話人・松尾知法君(3組)と遠藤剛一君(7組)とが発起人となり、2回目の早期開催が実現したものの。

第1回開催時は、実に31年ぶりということで、先生方にまでは御案内を徹底することができなかった。そこで今回は、新体制で各クラスの世話人を増員。世話人各位の尽力により、前回以上に多くの方々にも声をかけることができた。

会では、代表世話人、遠藤剛一君挨拶に続き早世した同級生への黙祷を行い、参加頂いた先生方に近況のご報告をお願いした。今回、宴席では高校時代を懐かしむ声で大いに盛り上がった。

宴席中盤、事務局が数日



がかりで制作した力作の動画DVDを映写。会場は笑いの渦に包まれた。その後、自己紹介を兼ねた3年次クラスごとの近況報告を得て、宗像高校校歌を全員で斉唱。『千載揺るがぬ四塚の峰』の懐かしいフレーズは、卒業から33年がたった今でも私たちの記憶に残っていたようで、途中からは手拍子を交えての大合唱となり、終会となった。

各支部だより

1. 第28回(2013年度)宗像高校同窓会関西支部総会・懇親会報告について

関西支部総会と懇親会を2013年10月26日(土)にホテル阪急インターナショナル(大阪梅田)にて開催いたしました。同窓会本部より川島会長、近藤副会長、江口副会長、大原書記、母校より梅田校長がご来賓としてご出席頂きました。また、東京支部から昨年に引き続き、



嶺清光氏(34年卒)、太田 哲雄氏(43年卒)の2名が来訪されました。宗像高校出身の現役大学生の方の参加(1名)もあり、今回の同窓生参加者は、人数:48名(男性:33名、女性15名)となり、昭和26年(1951年)卒から平成23年(2011年)卒と幅広い世代が集う総会・懇親会でありました。

今年度は、役員改選により前:高倉支部長(33年卒)↓新:安部支部長(36年卒)に変わりました。

安部支部長(新)の挨拶、川端事務局長(新)、細川会計監査(新)からの会計報告・事務報告の後、来賓の方々から母校の活動報告(教育実践、進路実績)や、現役後輩たちのすばらしい活躍のお話をいただきました。また、宗像大社宮司・高向正秀様(43年卒)による特別講演があり、そこで、世界遺産登録を申請している宗像三女神の話など、大変興味深い話があり、皆、真剣・神妙に聞き入っておりました。

懇親会では、最所 潤さん(43年卒)の「アコーディオン演奏」が催され、食事しながらなごやかに聞き入っておりました。その後は、毎年恒例のビンゴゲームやジャンケン大会などを行い、皆さん郷土宗像特産品の賞品に懐かしく、また、いい土産になりました。

最後に皆で宗像高校歌を歌い、全体の

集合写真を撮り(添付参照)、また来年も会いましょう。そして更にたくさんの方の同窓生に参加して頂ける関西支部でありたいと願い、閉会いたしました。あっという間の3時間でありました。

2. 宗高関西支部幹事行事(淡路島旅行:1泊2日)について

関西支部の役員や、学年幹事など、より一層の親睦を深めるため1泊2日で淡路島旅行を行いました。参加者は、2名で行われました。旅行では、淡路島の朝市や「人形浄瑠璃」を見たり、「そば打ち」の体験など初めての事ばかりでと



でも楽しかったですよ。参加してみたい
と思われる方は、是非ご連絡頂きたいと
思います。

(連絡先：平今総務担当 TEL:072-244-
8212 携帯：080-6210-7893)

**3. 第29回(2014年度)宗高同
窓会関西支部総会開催について**

今年の関西支部総会は、2014年10
月25日(土)に決定しています。昨年と
同じ場所(食事がおいしい)ホテル阪急
インターナショナル(大阪梅田)で開催
いたします。29回目の総会となります。

関西のみならず、関東地区からの参加者
もいらっしやいます。同窓会報を見られ
た皆様、是非ご参加しませんか?御連絡
頂ければ卒年の学年幹事を紹介させてい
たきます。

(連絡先：川端事務局長 TEL:0798-26-
3828 携帯：090-8533-0366)

第30回東京支部総会

秋晴れに恵まれた平成25年11月9日
(土)、第30回東京支部総会がグランパシ
フィックLE DAIWAで開催されま
した。

総会には関東地区のほか関西地区や宗
像からの遠来の同窓生も含め145名が
参加し盛大な同窓会となりました。

冒頭、今回の総会を最後に勇退された
田中支部長より挨拶があり、「徳育を大
切にしてきた宗像人の誇りと自信をお互
いに感じ合う場としてこれからも永続的
に続いて欲しい」との支部総会に対する
思いが語られました。

また山本副支部長も勇退され、新たに
瀧口支部長、志岐副支部長、古瀬副支部
長が選任されました。勇退されたお二人
に感謝と敬意を表すると同時に新役員を
中心に東京支部が益々発展するよう参加
者一同誓い合いました。

そして同窓会川島会長より田中支部長
へ東京支部の旗が贈呈され、同窓生の絆
の象徴として会場の雰囲気是一段と盛り
上げました。

引き続き川島会長より挨拶がありまし
た。挨拶では前任の伊豆会長(現名誉会
長)の蒸気機関車のような力強い功績を
称えると同時に、これからは各車両が
モーターを持って走る新幹線のように、
学年幹事を中心に皆で同窓会を盛り上げ
て行って欲しいとの思いが語られまし
た。

梅田校長からは、世界で活躍して欲し
いとの願いがこもった「宗高から日本へ、
そして世界へ発信」という教育方針の下
で、生徒たちが勉学に部活にしっかりと
取り組んでいる様子が紹介されました。
また、念願の中高一貫校に向けての取り

組みが着実に実を結びつつあるとの嬉し
い報告もありました。

また今回は宗像の歴史をもっと知っ
て、宗像人としての誇りと郷土愛を深め
る一助にして欲しいとの田中支部長の強
い思いから、宗像大社の高向宮司に講演
をお願いしました。

講演では、古事記や日本書紀にも記録
が残る宗像大社の生い立ちから神郡に指
定された格式の高いお宮であること、ま
た全国津々浦々で宗像神が祀られている
こと、沖ノ島を中心にした世界遺
産への登録運動がなされているこ
となど大変興味深い話しが聞けま
した。

そしていよいよ懇親会が始まり
ましたが、昭和20年卒業の廣嶋文
武様の発声で川島会長から差し入
れていたいただいた宗像の銘酒亀の尾
での乾杯となりました。

今回はテーブルに着席形式でフ
ランス料理のフルコースをお箸で
いただくということで、参加者には
大変好評のようでした。

懇親会でのフリートークタイム
で壇上に上がった43年卒業のソブ
ラノ歌手河野明子さんを囲んで「ふ
るさと」を合唱するといったハプ
ニングもあり、懇親会も大いに盛
り上がりしました。

最後に恒例の宗中、宗女、宗高の校歌
を合唱、志岐副支部長の首頭で万歳三唱
しお開きとなりました。

来年は昭和43年と50年が当番幹事で、
11月9日(日)に今年と同じ会場で開催
されます。若い方にもたくさん参加して
いただき、楽しい同窓会になるよう祈っ
ています。

(当番幹事 昭和42年卒業 森 誠)



支部旗贈呈

終身会費・年会費納入者一覧

平成二十五年四月一日から平成二十六年三月三十一日現在分を掲載
終身会費 一〇,〇〇〇円 年会費 一,〇〇〇円
(年会費として納入するときは十年間納入)

宗中22回 (昭和20年卒業) 年会費	阿部美弥子	吉田 虎勝	長谷川 巖	村上 節代	河原美津子	三浦 雅之
宗高2回 (昭和26年卒業) 年会費	重岡 鈴江	宮内チズ子	村上市 良登	佐藤 弘子	坂本 俊子	田原美佐子
宗中24回 (昭和22年卒業) 年会費	松尾 久	占部 幸久	石谷 和敏	中野 博文	後藤 英三	宗高29回 (昭和53年卒業) 終身会費
宗高3回 (昭和27年卒業) 終身会費	森 正進	宗高9回 (昭和33年卒業) 終身会費	福山 澄夫	宗高19回 (昭和43年卒業) 終身会費	宮本ふみ子	宗高30回 (昭和54年卒業) 終身会費
石井 丸夫	安部 敏昭	花田 義男	柴田 隆一	結城 一郎	庵原 久美	石津 真弓
伊藤 午朗	上妻 光	宗高4回 (昭和28年卒業) 終身会費	岡本 和江	金内 正孝	保科 健一	宗高24回 (昭和48年卒業) 終身会費
宗中25回 (昭和23年卒業) 年会費	深草 由松	宗高9回 (昭和15年卒業) 年会費	中村 紀典	宗高16回 (昭和40年卒業) 終身会費	西村 広幸	宗高32回 (昭和56年卒業) 年会費
宇津百合子	加留部嘉明	宗高5回 (昭和18年卒業) 終身会費	辻野 武将	石松ツネ子	小副川ヒロ子	宗高25回 (昭和49年卒業) 終身会費
宗女12回 (昭和18年卒業) 終身会費	山本 照代	宗高6回 (昭和19年卒業) 終身会費	中村 博道	太田千鶴代	中山 友安	宗高33回 (昭和57年卒業) 終身会費
宗女13回 (昭和19年卒業) 終身会費	堀 信子	谷口 廣美	天野 怜子	占部 寛司	江藤 幹雄	宗高13回 (昭和37年卒業) 終身会費
田代フサ子	篠崎 博是	石津よしの	宗高7回 (昭和31年卒業) 終身会費	瀧口 洋一	井上三子子	宗高8回 (昭和32年卒業) 終身会費
宗女16回 (昭和22年卒業) 年会費	阿部美弥子	西岡伊都子	宗高14回 (昭和38年卒業) 終身会費	長井 宏之	旗生悦太郎	山崎 道子
石川 光子	井上三子子	宗高13回 (昭和36年卒業) 年会費	入江 章	中村 征郷	小川 憲治	中島 睦雄
年 会 費	宗高17回 (昭和41年卒業) 終身会費	富田 清文	香川 秀頭	占部 守幸	池田 正則	石橋 里実
年 会 費	宗高18回 (昭和42年卒業) 終身会費	宮本 和光	石松 民三	宗高22回 (昭和46年卒業) 終身会費	山崎 道子	木原 稔
年 会 費	宗高22回 (昭和50年卒業) 終身会費	宗高27回 (昭和54年卒業) 終身会費	宗高21回 (昭和45年卒業) 終身会費	池田 次男	川地万寿雄	松原 秀幸
年 会 費	宗高26回 (昭和50年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	北崎 康江	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高31回 (昭和55年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高32回 (昭和56年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高33回 (昭和57年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高36回 (昭和60年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高37回 (昭和61年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高38回 (昭和62年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高39回 (昭和63年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高40回 (昭和64年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高41回 (昭和65年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高42回 (昭和66年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高43回 (昭和67年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高44回 (昭和68年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高45回 (昭和69年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高46回 (昭和70年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高47回 (昭和71年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高48回 (昭和72年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高49回 (昭和73年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高50回 (昭和74年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高51回 (昭和75年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高52回 (昭和76年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高53回 (昭和77年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高54回 (昭和78年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高55回 (昭和79年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高56回 (昭和80年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高57回 (昭和81年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高58回 (昭和82年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高59回 (昭和83年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高60回 (昭和84年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高61回 (昭和85年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高62回 (昭和86年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高63回 (昭和87年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高64回 (昭和88年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高65回 (昭和89年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高66回 (昭和90年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高67回 (昭和91年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高68回 (昭和92年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高69回 (昭和93年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高70回 (昭和94年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高71回 (昭和95年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高72回 (昭和96年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高73回 (昭和97年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高74回 (昭和98年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高75回 (昭和99年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり
年 会 費	宗高76回 (昭和100年卒業) 終身会費	宗高35回 (昭和59年卒業) 終身会費	宗高34回 (昭和58年卒業) 終身会費	川添 裕司	青木 一乘	藤崎ゆかり

同窓生の活躍

福岡県高校OBOGゴルフ大会団体3位
平成25年10月12日(土)に福岡カンツリー倶楽部において、第3回福岡県高校OBOGゴルフ大会が開催されました。この大会はアマチュアゴルフ出身高校別にチームを組み、38校、全49チームが参加、その中で本校OBチーム「宗高「目撃不忠」」が団体3位という素晴らしい成績を収めました。参加メンバーは高校28回卒業の的場修啓さん・三浦雅之さん・石田勝幸さん・長崎伸弘さんで、的場さんは、個人の部でも準優勝という成績を取られました。この模様は、テレビ西日本でも放映されました。

在校生も奮闘

「ハイスクールマンザイ2013」に出場!
本校3年生(平成25年当時)の村山新汰さんと松永健太さん、原直樹さんの漫才トリオ「トランジット」が、「ハイスクールマンザイ2013」に出場しました。漫才の高校生NO.1を決める大会で、地区予選、準決勝沖縄九州地区代表決定大会を見事勝ち抜き、なんばランド花月(大阪府)での全国大会に出場しました。全国大会では残念ながら優勝はできませんでしたが、全国に宗像高校の名を轟かせることができましたと思います。

「ロボカップ2014(サッカー部門) 世界大会」(7月)へ出場決定!

電気物理部(チーム名:宗高アマテラス)が、全国大会(3月)で3位に入賞し、ブラジルで行われる「ロボカップ2014(サッカー部門)世界大会」(7月)の出場が決まりました。メンバーは、部長の佐野友哉さん(3年)、占部悦郎さん(3年)、羽生建雄さん(3年)、柴田博之さん(3年)。「ロボカップ」とは、真に人間社会に役立つロボット技術を育成することを目的とした国際プロジェクト。世界35カ国から競技者が集うロボカップジュニアは、国際科学技術コンテストに認定されている大変レベルの高い大会です。日本代表として大活躍することを期待しています。
(写真は県知事表敬訪問時)



宗高65回
(平成26年卒業)
終身会費

- 佐藤 悠太 嶋村 乾一 久川 達也 前田 涼輔 村木龍之介 富田 忍 福田 雅之 船津 智和 室屋 鉄郎 山下 なみ 御領園 沙紀 増田 恵利 池原 陽菜 山口 優里奈 荒牧 秀行 池原 壯真 金丸 和樹 龍山 光雄 小林 貴洋 齊藤 弘起 堤 能凌 西田 大地 東田 大介 藤岡 混平 藤田 祐輔 松井 寛志 八尋 光也 岡崎 智美 古賀 眞由香 烏丸 結美 福井 すみれ 前門 戸沙紀 村田 沙紀 諫山 李奈 岩田 唯治 川副 恭寛 是成 洗寿 花原 侑人 仲原 希人 藤原 裕太 福原 昇馬 濱田 裕希 眞喜屋 勇一 眞喜屋 一 村上 喬紀 森 翔一郎 山本 敦史 井澤 裕貴 柿原 成美 明加
- 久川 達也 馬淵 文彦 村木龍之介 前田 涼輔 富田 忍 福田 雅之 船津 智和 室屋 鉄郎 山下 なみ 御領園 沙紀 増田 恵利 池原 陽菜 山口 優里奈 荒牧 秀行 池原 壯真 金丸 和樹 龍山 光雄 小林 貴洋 齊藤 弘起 堤 能凌 西田 大地 東田 大介 藤岡 混平 藤田 祐輔 松井 寛志 八尋 光也 岡崎 智美 古賀 眞由香 烏丸 結美 福井 すみれ 前門 戸沙紀 村田 沙紀 諫山 李奈 岩田 唯治 川副 恭寛 是成 洗寿 花原 侑人 仲原 希人 藤原 裕太 福原 昇馬 濱田 裕希 眞喜屋 勇一 眞喜屋 一 村上 喬紀 森 翔一郎 山本 敦史 井澤 裕貴 柿原 成美 明加
- 久川 達也 馬淵 文彦 村木龍之介 前田 涼輔 富田 忍 福田 雅之 船津 智和 室屋 鉄郎 山下 なみ 御領園 沙紀 増田 恵利 池原 陽菜 山口 優里奈 荒牧 秀行 池原 壯真 金丸 和樹 龍山 光雄 小林 貴洋 齊藤 弘起 堤 能凌 西田 大地 東田 大介 藤岡 混平 藤田 祐輔 松井 寛志 八尋 光也 岡崎 智美 古賀 眞由香 烏丸 結美 福井 すみれ 前門 戸沙紀 村田 沙紀 諫山 李奈 岩田 唯治 川副 恭寛 是成 洗寿 花原 侑人 仲原 希人 藤原 裕太 福原 昇馬 濱田 裕希 眞喜屋 勇一 眞喜屋 一 村上 喬紀 森 翔一郎 山本 敦史 井澤 裕貴 柿原 成美 明加
- 久川 達也 馬淵 文彦 村木龍之介 前田 涼輔 富田 忍 福田 雅之 船津 智和 室屋 鉄郎 山下 なみ 御領園 沙紀 増田 恵利 池原 陽菜 山口 優里奈 荒牧 秀行 池原 壯真 金丸 和樹 龍山 光雄 小林 貴洋 齊藤 弘起 堤 能凌 西田 大地 東田 大介 藤岡 混平 藤田 祐輔 松井 寛志 八尋 光也 岡崎 智美 古賀 眞由香 烏丸 結美 福井 すみれ 前門 戸沙紀 村田 沙紀 諫山 李奈 岩田 唯治 川副 恭寛 是成 洗寿 花原 侑人 仲原 希人 藤原 裕太 福原 昇馬 濱田 裕希 眞喜屋 勇一 眞喜屋 一 村上 喬紀 森 翔一郎 山本 敦史 井澤 裕貴 柿原 成美 明加



26年3月卒業生

- 廣瀬 尚樹 渡辺 真衣 丸山 智香 西澤 孟史 田中 義洋 中野 早野 落谷 峻平 武田 佳祐 柴田 聖大 小島 源大 片山 航平 尾川 智香 山賀 愛 正田 愛 橋口 都美 中西 悠佳 木下 実花 後藤 新村 美帆 千夏 八尋 貴史 本田 修吾 吉岡 伸之 天野 香穂 犬塚 みずき 小部 有紀 酒井 佳織 田中 千禧 萩原 ちひろ 渡辺 真衣 丸山 智香 丹生 絵里香 薄 郁未 齋藤 晴香 河野 文音 岩田 菜摘 伊藤 有紀 吉田 大志 山本 莞 元岡 寛道

平成26年度 各支部総会・懇親会

東京支部

日時 11月9日(日) 12時~14時30分
場所 ホテルグランドパシフィックLEDAIBA 東京都港区台場2-6-1
お問合せ先・事務局 太田 哲雄
048-9699-4119
090-12319-11286

関西支部

日時 10月25日(土) 13時~
場所 ホテル阪急インターナショナル 大阪市北区茶屋町19-19
お問合せ先・事務局 川端 正
0798-126-3828
090-18533-0366

福岡支部

日時 11月14日(金) 18時~
場所 ホテルオークラ福岡 福岡市博多区川端3-2
お問合せ先・事務局 中島 睦雄
090-19479-8375

北九州支部

現在、総会日時については検討中です。
お問合せ先・事務局 越智 大和
093-601-5059

宗像市役所支部

現在、総会日時については11月中旬を予定しています。決定しましたら、連絡します。
※右記の各支部同窓会の総会に参加してみようと思われ方は、どの地区からでもご参加いただけます。是非、事務局までお問合せください。

福岡立 宗像高等学校同窓会総会・懇親会
 みなさまの参加をお待ちしています 当番幹事一同



日時 平成26年7月20日(日)

総会 11:00~
 懇親会 12:00~

会場 宗像ユリックス

会費 3,000円(80才以上無料)

平成26年度 当番幹事
 高校30回(昭54年)・40回(平元年)・50回(平11年)・卒業生
 ご協力宜しくお願い致します。

当日券
あります

第21回ゴルフ大会



- **日時**：平成26年8月23日(土)
- **会場**：福岡国際カントリークラブ
- **参加費**：3,500円(プレー費自己負担)

申込締切：平成26年7月22日(火)

申込方法：同窓会事務局(Tel. 0940-36-4422)

申込は1人でも出来ますが
 出来れば1組単位でお願いします。



参加費のうち、500円は奨学金に寄付させていただきます。

財団法人 奨学事業について

一般財団法人 福岡県立宗像高等学校後援会

代表理事 **伊豆善也**



財団法人 福岡県立宗像高等学校後援会は、昭和6年、当時の旧制中学校の後援を目的として周辺町村長を中心とする地域の有志により設立された現文部科学省認可の財団法人です。当初は、旧制中学校発展に資するため、土地の取得や、職員住宅の確保等を主な事業としてきましたが、その後、学校諸施設に対する援助等を主な事業としてきましたが、平成15年度からは新たに奨学事業を発足し、皆様のご支援により毎年10名程度の生徒に奨学金を給付いたしております。奨学生の皆さんは、経済的困難な状況に負けることなく勉学を続けることが出来、自己の目標達成に向けて頑張ることができました。

なお、平成25年度は各方面から八十万円余のご寄付をいただいております。ここにご寄付をいただいた方のご氏名を掲載させて頂き、本紙面をお借りして改めてお礼に代えさせていただきます。本財団法人は、今後とも在学生の奨学支援に力を注いで参る所存ですのでご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

寄付についての問い合わせ先は次のとおりです。

(一財) 福岡県立宗像高等学校後援会事務局
 宗像高等学校事務長 前原俊史
 TEL 0940-36-2019
 〒811-3436 宗像市東郷六丁目7-1

奨学金、ありがとうございました。

- 宗女9回卒同窓生 様
- 宗女12回卒同窓生 様
- 山下 隆義 様
- 宗高40回卒一同 様
- 宗女13回卒同窓生 様
- 平成25年度同窓会総会当番幹事 様
- 占部 眞砂子 様
- 昭和30年宗高同窓会
- 西川 芳泉 様
- 宗高昭和37年卒同窓会 様
- 四塚会ゴルフ実行委員会参加者一同 様
- 宗高同窓会福岡支部 様

26年5月までにご寄付頂いた方